

函 企 国

令和6年(2024年)12月 5日

報道機関各位

企画部国際・地域交流課長

令和6年度「東南アジア青年の船」事業(第48回)地方プログラム参加者の表敬訪問について

下記のとおり行われますので、お知らせします。

事前に取材される会社を把握するため、取材を希望される会社は、恐れ入りますが当日の午前中まで下記担当へ連絡をお願いします。

記

1 趣 旨

内閣府では、国際社会や地域社会で活躍する次世代グローバルリーダーの育成を目指して、5つの国際交流事業を実施しており、「東南アジア青年の船」事業は、1974年に開始された、日本政府とASEAN各国政府との共同事業です。日本青年は、ASEAN各国の青年と共に、東南アジア各国を船で周り、船内等で約40日間の共同生活を行いながら、ディスカッションや文化交流を行います。東南アジア各国から選び抜かれた青年との切磋琢磨の中で、アジア地域の未来を担う人材の育成を図ります。

今回は、日本と東南アジアの青年168名が11月4日から12月11日までの38日間の日程で生活をともにします。同事業の日本国内活動として、地方プログラムが函館市、奈良県、高知県、北九州市、熊本県の5か所で行われ、本市では参加者34名が副市長に表敬訪問を行います。

なお、本市における受け入れは一般財団法人北海道国際交流センターが担当しています。

2 日 時 令和6年12月6日(金) 15:00~15:35

3 場 所 市役所本庁舎8階大会議室

4 来 庁 者 令和6年度「東南アジア青年の船」事業(第48回)参加青年
34名
日本、ベトナム、インドネシア、ブルネイ、カンボジア、ラオス、
マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイ

5 対 応 佐藤副市長

6 滞在中の主な日程

12月6日(金) 函館着、箱館奉行所見学、函館市表敬訪問、地域交流まち
づくりセンターでの地元参加青年との交流プログラム

12月7日(土)	ホストファミリー対面式	(ホテル泊)
12月8日(日)	ホストファミリーとの交流	(ホームステイ)
12月9日(月)	旧函館区公会堂見学, 函館発(東京へ)	(ホームステイ)

(担当: 国際・地域交流課 田中 21-3634)